令和８年度
障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会
～新時代のレクリエーション活動のために～
【Zoomによるオンライン研修会】
実　施　要　項（受講申込方法）

１.目　　的	本研修会では「みんなで楽しく」から「みんなが楽しく」なるようレクリエーション活動の再興と再生を目指し、個々のニーズに合わせたレクリエーション活動は元よりオンライン余暇、スポーツ、アート、野外活動を含めた新時代のレクリエーション推進のための支援者の養成を目的とした研修会とします。 ～本研修会の特色～ 障がい者のレクリエーション活動の価値を理解し、基礎的な援助方法、実技種目を学び、施設等におけるプログラムディレクターとして、レクリエーションプログラムを企画、運営できる人材を養成します。
２.主　　催	公益財団法人　日本障害者リハビリテーション協会 全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ） 登録番号:T1011105004999 〒162-0052　東京都新宿区戸山1-22-1 Tel　03-3204-3611　Fax　03-3232-3621
３.後　　援 （予定）	公益財団法人　日本レクリエーション協会 一般社団法人　東京都レクリエーション協会
４.対 象 者	障がい者施設等において障がい者のレクリエーション支援に関心のある方
５.開 催 日	**令和８年１２月１２日（土）～１２月１３日(日)**
６.開催方法	**Ｚｏｏｍによるオンライン研修会**
７.定　　員	１００名（先着順）
８.研 修 費	**１２，０００円（内、消費税０円）**※消費税は第二種社会福祉事業につき非課税
９.ｶﾘｷｭﾗﾑ	別紙１のとおり
10.申込方法・ 申込〆切	**下記のＵＲＬまたは右のＱＲコードから申込フォームに入力し送信してください。** ＵＲＬ：https://sgfm.jp/f/71e78b592df069f3f974e79eee5b03ce （次ページに記載の確認事項をご確認いただき、お申込みください。） **令和８年１１月１４日（土）締切** ※締切日以降も定員に達していない場合がありますので、ご連絡ください。 **※戸山サンライズホームページ内の研修会ページからもお申込みいただけます。**
11.受講決定	**・申込フォーム入力送信完了後、返信メールにて受講の決定をお知らせいたします。** ・令和８年１１月１７日(火)頃から、研修費の振込先などを記した事務連絡をメールにて送信いたします。 【以下の点についてご確認ください】 ※１１月１９日(木)までに事務連絡メールが届いていない場合は、事務局までご連絡ください。 ※迷惑メールフォルダ内もあわせてご確認ください。 ※以降事務局からの連絡はメールにてお送りしますので、定期的にメールチェックをしてください。 ※お振込確認後、１２月３日(木)頃に研修会テキストを郵送し、研修会当日のZoom URLアドレスをメールにて送信します。

12. 修了証書	全課程修了者で、終了後のアンケートにご回答いただいた方には、後日修了証書を授与(郵送)します。

【確認事項】

受講申込にあたり、下記の項目についてご確認下さい

13. 事前準備	**①パソコン（マイク、カメラ付きが必須）** ※スマホ、タブレットではZoomの機能が不充分です。 ※受講者１名につき１端末（パソコン） ②Zoom（Web会議ツール）が使用できるインターネット環境 ③Zoomアプリのインストール 戸山サンライズＨＰ内研修会ページに「Zoomの操作方法」を掲載しています。
14. キャンセル	下記のＵＲＬまたは右のＱＲコードからキャンセル申請フォームに入力し送信してください。 URL: https://forms.gle/bDVwibRu4nMypK4F7 ※研修費振込済の方の返金は令和９年１月中旬予定です。 なお、１２月９日(水)までのキャンセルは返金(振込手数料を引いた額)し、以降のキャンセル及び無断キャンセルは返金いたしかねます。 ※**戸山サンライズホームページ内の研修会ページ**にもリンクを設置しています。
15. 合理的配慮	本研修会を申し込む際の事務手続き等において、配慮が必要な場合は、受講者側で手話通訳者・介助者等をご手配ください。また、研修を受講する上での PC は受講者側でご準備ください。研修会期間（研修会開始から終了まで）における情報保障（手話通訳、要約筆記等）の配慮が必要な方は、１１月１１日（水）までに申込フォームの「受講時における合理的配慮について」の項に必要な配慮をお書きください。研修会期間のみ参加者全体に係る情報保障に関する費用は当センターが負担します（手話通訳者等の依頼は当センターで行います）。本協会が定めた「障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に基づいた範囲で適切な合理的配慮の提供に努めます。
16. 注意事項	・諸事情により、当日不参加となった場合でも後日ビデオ配信、音声配信等の対応は致しかねますので、ご了承ください。 ・オンライン研修での Zoom の使用方法や操作方法につきましては、当センターではサポートできません。また、ご使用されているＰＣ等機器やインターネットの通信状況等により参加出来ない場合は、当センターでは責任を負いかねますのでご了承ください。 ・講義中は常時ビデオをＯＮでの受講をお願いします。 （休憩時は OFF にしていただいて結構です） ・配信講義・演習の録画、録音、静止画でのキャプチャ取得等は禁止します。 ・オンライン配信時はなるべく静かな環境で参加をお願いいたします。 ・業務等を行いながらの受講、屋外や乗車中・移動中の受講はご遠慮ください。 ・途中退席、欠席の無いようお願いいたします。 ・研修のカリキュラム内容・教材・配布資料の無断転用・複製を禁じます。

令和８年度　障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会
～新時代のレクリエーション活動のために～
日　程　表

１２月１２日（土）

講義時間	カリキュラム	講師
9:50～10:20	※9:50頃からZoomのアクセスは可能です。	
10:20～10:30	開講式・オリエンテーション	
10:30～12:00 (90分)	レクリエーション総論	日本福祉文化学会 薗田　碩哉　氏
12:00～12:50	昼　休　憩（50分）	
12:50～14:50 (120分)	レクリエーション・プログラムを考えるためのAPIEプロセスの理解	日本体育大学 野村　一路　氏
14:50～15:00	休　憩（10分）	
15:00～17:00 (120分)	ビデオゲームを使用したレクリエーションの可能性	東京国際工科専門職大学 小野　憲史　氏
17:00～17:05	事務連絡・Zoom退出	

１２月１３日（日）

講義時間	カリキュラム	講師
8:50～9:20	※8:50頃からZoomのアクセスは可能です。	
9:20～11:20 （１２０分）	対人援助の原則に基づくグループコミュニケーション	東京女子医科大学 諏訪　茂樹　氏
11:20～12:10	昼　休　憩（５０分）	
12:10～14:10 （120分）	「まるごとの身体そのもの」がアートになる！ ～より楽しく個性を引き出す表現活動～	法政大学 越部　清美　氏
14:10～14:20	休　憩（10分）	
14:20～16:50 （150分）	グループ討議 「語ろう～新時代にふさわしいレクリエーションはこれだ！」	日本福祉文化学会 薗田　碩哉　氏
16:50～16:55	閉講式・修了後アンケートのお願い	

※上記の予定カリキュラムは都合により変更する場合があります。